



- ・ 諸法規・法令
- ・ 県・地区・市の教育方針
- ・ 児童・地域の実態
- ・ 時代の要請

高来校のキャッチフレーズ
「気づき 考え 実行する」
(JRC活動との関連)

SDGs・カーボンニュートラル等の視点を踏まえた「ふる・コミュ科」推進
・ 家庭・地域との連携
・ 地域素材の教材化

一校一運動
かけ足プラス5分運動

【重点プラン】

しっかり高来プラン【確かな学力の育成】

- ① 学習者主体の授業（授業改善）、日々完結した授業の実践
 - ・ 高来スタイルⅠの見直しと共通実践
 - ・ 振り返り、協働的な学びと個別最適な学びの一体化の充実、UDの研究
 - ・ タブレットPC等の効果的活用
- ② 個に応じたきめ細やかな指導
 - ・ 児童理解と個に応じた手立て
- ③ 活用力（思考力・判断力・表現力）の育成
 - ・ 高学年：WEBを活用した活用力の評価（単元末評価：WEB問題の実施による評価）
- ④ 教材研究の充実
 - ・ 「教材研究」の時間設定と実施
 - ・ 教科・横断的指導の研究

いきいき高来プラン【ふるさとを誇りに思う心の育成】

- ① 「ふるさと・コミュニケーション科」の充実
 - ・ SDGs・カーボンニュートラル等の視点を踏まえた指導計画の作成と改善
 - ・ 地域素材の教材化（地域人材の積極的活用）
- ② 児童会活動・学校行事・JRC活動の充実
 - ・ 自治能力と自己肯定感を育む児童会活動
 - ・ 高来校が大好きになる学校行事
 - ・ 「気づき、考え、実行する」JRC活動
- ③ 各種体験活動を通じた表現活動の充実
 - ・ 相手意識を大切にしたい表現力の育成
- ④ 教育環境の整備（校内設営の工夫）
 - ・ 互いのよさを認め合い・高め合う設営

すこやか高来プラン【豊かな心と健やかな体の育成】

- ① 全教育活動を通じた道徳教育・生徒指導の推進
 - ・ 授業を通じた実践的研究の推進
 - ・ 発達支持的生徒指導の充実、いじめ・不登校等の積極的対策
- ② 人権教育の視点に立った自己・他者理解を促す教育活動の推進
 - ・ 構成的グループエンカウンターの実践
 - ・ インクルーシブ教育の推進
- ③ 健やかな心と体を育む保健指導の推進
 - ・ 「生活習慣アンケート」等の分析と活用
- ④ 「運動の日常化」と健やかな体の育成
 - ・ 「チャレンジかごしま」への挑戦
- ⑤ 安全教育・防災教育の充実
 - ・ 関係機関との日常的な連携と情報交換

家庭・地域連携プラン【地域とともにある学校づくり】

- ① 自ら学ぶ姿を育む家庭学習の推進と家庭教育の充実
 - ・ 高来スタイルⅡ（家庭学習）の実践
 - ・ PTA活動、家庭教育学級の充実
- ② 「親子の20分間読書」の推進
- ③ 「ふるさとを誇りに思う豊かな心」を育む地区コミュニティ事業への参加促進
- ④ 小中一貫教育共通実践事項の取組
 - ・ 「平成中校区メディアコントロール・家庭学習充実週間」の取組
- ⑤ 平成中校区コミュニティ・スクール（CS）、関係機関等との連携
 - ・ CSの機能化と地域学協働活動の一体的な推進
 - ・ 幼保小連携の推進
 - ・ 児童クラブや療育施設等との連携
- ⑥ 市誕生20周年記念行事の推進

指導力向上プラン【支え合える教職員集団の育成】

- ① 教職員一丸となった校内研修の推進
 - ・ 研究主題を踏まえた研究授業・授業研究の実施
- ② 9年間の見通しをもった小中一貫教育の推進
 - ・ 研究推進委員会の機能化と自校の課題解決
- ③ 同僚性を生かした指導力の向上
 - ・ 日常的な相互授業参観（相互支援）体制の構築
 - ・ 低学年部会・高学年部会の機能化
 - ・ 学年部単位による教科指導体制の推進
- ④ 服務規律の厳正確保
- ⑤ 「授業改善こそが働き方改革」、1Action 1Tryの推進

【数値目標】

- ★ 「魅力ある学校づくり」4評価項目：80%（そう思う）
- ★ 各種評価テスト：基礎・基本85% 活用力（思考・判断・表現）70%
- ★ 家庭学習：目安時間 全員達成 読書冊数：昨年度実績+10冊以上 全員達成
- ★ 体力運動能力調査：県平均以上
- ★ むし歯治療率：90%
- ★ 業務改善～時間外勤務：月45時間、年間360時間以内 100%

重点目標

- (1) 確かな学力の育成
- (2) ふるさとを誇りに思う豊かな心の育成（SDGsの視点）
- (3) 豊かな心と健やかな体の育成
- (4) 地域とともにある学校づくり
- (5) 支え合い磨き合う教職員集団の育成
- (6) 業務改善：授業改善こそが働き方改革
1Action 1Tryの実践

学校経営の基調

- 156年の歴史と伝統の創造的継承
- 子供の笑顔と健やかな成長のために何が最善かを考え実践する学校・家庭・地域

学校教育目標
わくわく登校、いきいき学び、高来校が大好きな子供の育成

めざす子供像

- きよく** よさを認め合い、高め合う子供
- あかるく** 進んで学び、豊かに表現できる子供
- たくましく** 心身ともに健やかでたくましい子供

魅力ある学校像

- 笑顔あふれる学校
笑顔と活気に満ち、授業が楽しい学校
- 故郷に学ぶ学校
家庭・地域と連携・協働する学校
- 信頼される学校
安全・安心で、教育環境の整った学校

魅力ある家庭と地域像

- 「ふるさとを誇りに思う豊かな心」を育む家庭と地域
- 子供と語り合い行動する家庭と地域
- 学校と連携・協働する家庭と地域

魅力ある教職員像

- 信頼される教職員
(Momの基本姿勢で向き合う教職員)
- 向上心あふれる教職員
(自己研鑽に努め、授業を大切に教職員)
- 自覚に満ちた教職員
(職責をもち、業務の効率化に努める教職員)

経営の方針

- 1 創立156年の歴史と伝統の中で築かれたよき校風を継承し、家庭・地域と連携・協働した調和と活力に満ちた教育を推進する。
- 2 人権教育の精神を基底として、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を備え、ふるさとを誇りに思う児童を育成する。
 - (1) 予測困難な時代を生き抜くための基盤となる確かな学力を育成する。
 - (2) 自他の生命や人権を尊重し、故郷を誇りに思う豊かな心を育成する。
 - (3) 危機回避能力の育成と心身の健康の保持増進に努め、たくましい気力や体力を育成する。
- 3 特別支援教育の充実をめざし、個に応じた指導や支援、支援体制の構築を推進する。
- 4 小中一貫教育の特性と地域教育力を生かした教育活動を推進し、一人一人の児童の可能性を引き出し、自尊感情と自己有用感の育成し「魅力ある学校づくり」に努める。
- 5 教職員としての職責をもち、業務の効率化に努めるとともに、教育の質の向上を図る。
- 6 家庭・地域と連携・協働し、社会に開かれた教育課程を推進し、信頼される学校づくりをめざす。